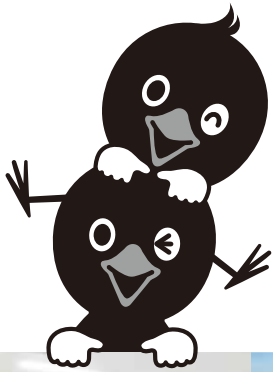


県老連

KENROUREN DAYORI

だより



一般財団法人
佐賀県老人クラブ連合会
Saga Federation of Senior Citizens Clubs.

全国老人クラブ大会



され式典は終了しました。

アトラクションとして相撲甚句が披露された後、第二部は作家の阿刀田高氏による「老いてこそユーモア」と題した記念講演が行われました。次年度の第52回大会は、令和5年11月に秋田県で開催されます。



写真提供 全国老人クラブ連合会

天皇皇后両陛下ご臨席のもと開催

令和4年11月8日東京都・国技館において、天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ全老連創立60周年記念全国老人クラブ大会が開催されました。全国から約900名の老人クラブ会員・関係者が参集し、本県からは12名が参加しました。第一部式典では、清家篤全老連会長の式辞、主催者挨拶のあと、天皇陛下より賜った「おことば」では「これまでの経験と知恵を若い世代に伝えつつ、老人クラブが、高齢者の社会参加や明るい地域づくりのために、重要な役割を果たす」ことへの期待が寄せられました。

続いて、老人クラブ活動に貢献された個人、団体の表彰が行われ、厚生労働大臣表彰では、受賞者を代表して本県の木下治紀前県老連会長に、全国老人クラブ連合会会長表彰では、代表として東京都国立市老人クラブ連合会に表彰状が授与されました。引き続き来賓祝辞、受賞者代表による謝辞のあと、大会宣言が採択



写真提供 全国老人クラブ連合会

厚生労働大臣表彰

本県からの受賞者は、左記の方々です。
受賞者の皆様おめでとうございます。



厚生労働大臣表彰（敬称略）

◆ 育成功労者表彰

木下 治紀

（前佐賀県老人クラブ連合会会長）



◆ 育成功労者表彰

森田 英徳

（みやき町老人クラブ連合会副会長）



全国老人クラブ連合会会長表彰（敬称略）

◆ 育成功労表彰

井上 武則

（前唐津市老人クラブ連合会会長）



◆ 育成功労表彰

吉田 道生

（前みやき町老人クラブ連合会副会長）



◆ 優良郡市区町村老人クラブ連合会表彰

多久市老人クラブ連合会



◆ 優良郡市区町村老人クラブ連合会表彰

有田町老人クラブ連合会



天皇陛下おことば



写真提供 全国老人クラブ連合会

全国老人クラブ連合会の創立60周年記念全国大会に、皆さんと共に出席できることをうれしく思います。

老人クラブは、戦後の厳しい状況の中、高齢者自身が作り上げたものであり、各地の老人クラブが、健康、友愛、奉仕を柱とした様々な活動に取り組み、それぞれの地域に明るい長寿社会を築くことに寄与してきました。関係者の60年にわたるたゆみない努力により、老人クラブが全国に普及し、各地において、高齢者がお互いに助け合いながら、健康の増進や相互の支え

合い、住みよい地域づくりに貢献してきたことは大変意義深いことと
思います。この度、表彰を受けられる
皆さんを始め、多くの関係者の
尽力に対し、深く敬意を表します。

高齢者の方々には、近年、新型コロナ
ウイルス感染症の感染拡大に
より、大変に御苦労が多かったも
のと思います。そのような中であっ
て、老人クラブの皆さんが創意や
工夫をこらし、子どもたちや若い
世代とも交流しながら、積極的に
社会参加を進められていること
を、頼もしく思います。

今後とも、皆さんのこれまでの
経験と知恵を若い世代に伝えつつ、
老人クラブが、我が国における高
齢者の社会参加や明るい地域づく
りのために、重要な役割を果たし
ていくことを期待しております。
これからも、皆さんが健康に十
分留意されながら活躍されるこ
とを願い、大会に寄せる言葉とい
たします。

「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」に参加して

武雄市老人クラブ連合会 事務局長 井上 妙子

令和4年度もコロナ禍でしたが、三年ぶりに全老連主催の「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」が東京都内において参加者69名で開催されました。

基調報告では、健康づくり活動、生活支援(友愛活動)など福祉の原点は「人が人を支え合うこと」と話されました。

それは、誰もが持つっている能力、物や知恵を出し合い、生かして、生活課題を丸ごと解決することです。他者とのつながりは大きな絆となります。

互いに支え合うこと(見守り・寄り添い・助け合い)を、友愛活動を通して実践してきましたが、今後も継続する必要性を痛感しました。

また、事例発表では「地域で取り組む健康づくりと支え合い」をテーマに、岩手県花巻市老連他2団体から活動内容を聞くことが出来ました。健康

関連の講義は、口腔の虚弱

(オーラルフレイル)と、運動による健康づくり・介護予防の二つの講義がありました。

このセミナーの受講は、健康づくりや地域支え合い活動を改めて総合的に勉強する機会となりました。セミナーでの学びを活かして、有意義な老人クラブ活動となるように取り組みたいと思います。



武雄市社会福祉協議会 益田 とも子

私は、歯科衛生士として、地域歯科事業に取り組みながら、認知症地域支援推進員としても認知症や歯科に関する講座・啓発活動を行っています。今回参加した「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」では老人クラブが取り組む基調報告・事例発表があり、老人クラブの活動がもたらす様々な効果について学ぶことができました。

講義では、近年注目が集まっている「オーラルフレイル」について学びました。「オーラルフレイル」とは、食べる・話す・表情等の変化に影響する、「お口のささいな衰え」を意味しており、心身の障害につながる重要なサインです。

- フレイルの予防(備え)に必要な3つの柱として、
- ① 栄養
 - ② 運動
 - ③ 外出がある

げられます。これまでは歳のせい・老化だから仕方がないと思われがちでしたが、改善、予防を行うことが求められています。

しかしながら、コロナ禍が続く老人クラブでも活動が制限され、社会参加の機会が減少しているのが実情です。今こそ私たちは高齢者の健康づくり・生活支援を再開させる時であることを強く感じました。

また、講義の中ではオーラルフレイルのセルフチェック表やお口の体操の紹介もあり大変参考になりました。私たちが歯科衛生士は高齢者がお口の機能を維持・管理ができるようサポートすることが求められており、今回のセミナーの受講は大変意義深いものとなりました。

私はこれからも老人クラブやサロン等に積極的に参加し、集いの場を通じて笑顔で元気に暮らせる健康づくりのお手伝いを続けていきたいと思っています。

高齢者訪問支援活動 推進員養成講座開催



この講座は、友愛活動やクラブ・地域活動に生かせる知識や技術を学ぶことを目的に6月から12月までに5回開催しています。今年度もコロナウイルス感染拡大防止対策を講じながらの開催でしたが、各市町老連から184名の参加がありました。

午前中は、在宅生活サポートセンターの職員から福祉用具や介護技術について説明を受けた後、福祉用具の展示室やバリアフリー住宅を見学。その後、補足説明と合わせ理解度を○×クイズを通して確認していただきました。

午後は財務省・福岡財務支局から「見えないお金などのトラブル／特殊詐欺」、大塚



製薬株式会社・鷺頭遼亮氏から「いくつになっても元気でいるために日常から出来る健康づくり」について講話をいただきました。難しい話ばかりだと聞き飽きてしまうことから、時事ネタをまじえながらの楽しいお話に笑いが出ていました。受講いただいた皆様、受講内容を是



非、友愛活動やクラブ活動の折に地域の方々にお伝えいただけますようお願いいたします。



第19回

佐賀県老人クラブ

グラウンド・ゴルフ大会



令和4年10月26日(水)、佐賀市民運動広場において「第19回グラウンド・ゴルフ大会」を開催しました。新型コロナウイルス感染症の流行後、3年ぶりに19市町・339名の参加をいただきました。肌寒い一日ではありましたが秋晴れの下、古賀一彦佐賀県老連会長の挨拶、唐津市老連・寺田勝彦選手の力強い選手宣誓で始まり、4パートに分かれて熱戦が繰り広げられました。

異なる市町の会員同士と一緒にプレーする中で楽しく交流し、親睦を深めることができ、各パート8位までの表彰者には賞状や賞品を贈呈し、盛会のうちに閉会となりました。

これも選手の皆様、各市町老連の皆様、佐賀市グラウンド・ゴルフ協会の皆様のご協力のお陰です。令和5年度も佐賀市民運動広場で10月20日(金)に大会を予定しております。次回も楽しい大会にいたしましょう。

各パートごとの優勝者及び8位までの成績

	赤パート		青パート		緑パート		黄パート	
	氏名	市町名	氏名	市町名	氏名	市町名	氏名	市町名
優勝	淵野常雄	嬉野市	宮本逸夫	唐津市	白濱 誠	武雄市	藤崎岩雄	有田町
準優勝	伊藤 明	鹿島市	淵上俊信	江北町	高柳秀四郎	太良町	旭 満信	佐賀市西与賀
第3位	峯 鉄夫	唐津市	岩永久止	有田町	衛藤清己	有田町	宮崎正人	嬉野市
第4位	古賀正昭	小城市	古賀鉄也	みやき町	池田規雄	伊万里市	田中光次	小城市
第5位	吉岡保夫	伊万里市	内田徳男	武雄市	早田昭義	大町町	西村勝行	神崎市
第6位	江頭政勝	神崎市	岩崎千恵子	唐津市	福島直征	有田町	池田 誠	伊万里市
第7位	北島照善	みやき町	中村 弘	佐賀市久保田	木下憲一	神崎市	市原一春	白石町
第8位	徳村光徳	鹿島市	中尾嘉彦	みやき町	小淵真知子	大和町	田口信吉	佐賀市本庄

令和4年度

社会奉仕の日

ご参加いただいた会員の皆様、
ありがとうございました。
とても、きれいになりました。



佐賀市老人クラブ連合会



鳥栖市老人クラブ連合会



唐津市老人クラブ連合会



白石町老人クラブ連合会



伊万里市老人クラブ連合会



鹿島市老人クラブ連合会



小城市老人クラブ連合会



多久市老人クラブ連合会

参加クラブ数及び人員

市町老連名	クラブ数	人員	市町老連名	クラブ数	人員	市町老連名	クラブ数	人員
佐賀市	239	5,981	小城市	17	259	有田町	40	851
唐津市	59	1,554	嬉野市	41	827	大町町	21	675
鳥栖市	34	611	神崎市	30	500	江北町	30	583
多久市	9	211	吉野ヶ里町	17	343	白石町	25	452
伊万里市	24	1,437	上峰町	13	199	太良町	6	77
武雄市	39	1,523	みやき町	48	963	合計	732	17,750
鹿島市	24	354	玄海町	16	350			

循誘校区長寿会連合会

「健康マージャン教室」

について

副会長 釘本 勤

私達の連合会は、昨年八月全老連から「二〇二二活動賞」を受賞しました。この半ばは当校区がここ十年来、原則、毎週実施の健康マージャン教室が評価されたからと思われま

す。この教室は、平成二三年県内で初めて高齢者の認知症予防と仲間・居場所作りを目的に「NPO活気会」のご指導のもと開設されました。健康マージャンとは、「賭けない・吸わない・飲まない」を参加の三原則とし、ゲームの健全化を図るものです。また、認知症予防については、現実に当時の佐賀大学医学部によってその効果が検証・確認されました。

現在、会員は四二名と長寿会の



マージャンは男性のイメージでしたが、意外にも女性が多くてびっくり!!

会員増にも貢献。コロナ禍には一時休止を経て厳密な現場管理で対応。今年一月には第八期初心者コースに二十人を迎え、これまで同様「活気会」のご指導です。「活気会」には本コースの付添い指導もお願いし、参加者の安心を得ています。



釘本副会長

枝永会長

中村顧問



指先のトレーニングや脳トレに。でも、一番は仲間との楽しいおしゃべり。



西与賀校区老人クラブ連合会

「いごてだま」の テレビロケを取材して

昨年末、佐賀県長寿社会課から老人クラブの活動を県政広報テレビ番組で紹介したいと依頼がありました。ロケ日程に制約があった為、ロケ先の選定に苦慮していた時、西与賀校区老人クラブ連合会が「老人クラブの活動を多くの方に知っていただく良い機会だから」と快諾してくださいました。

ロケは、1月20日(金)に西与賀公民館で行われました。会員の皆さんが「いごてだま」を楽しんでいるところに、レポーターの中川どっぺる氏(吉本興業・メガモッツ)が取材にみえ、一緒に「いごてだま」を楽しむという内容です。

「いごてだま」は5×5のマスにお手玉を投げて陣取りするゲームですが、今回、使用したマスは、ビニールシートにクラフトテープを貼り、お手玉も仲間同士、時間や労力を出し合って手作りされた逸品でした。

ロケもチームワークの良さでスムーズに進みました。「いごてだま」の合間に交わ



されるレポーターとの会話も弾み、終始、笑顔あふれる楽しい時間となりました。

テレビ放映は、2月2日(木)サガテレビの「か

ちかち Press “サガラぼ”のコーナーで紹介されました。画面から、会員の皆さんの元気いっぱいの姿が映し出されました。

VTRの「いごてだま」以外に、通学路での見守りや小学生との交流、料理教室や旅行、交通安全教室等、様々な活動を実施されている事も紹介されました。

今後もクラブ活動を通して、仲間づくりや健康づくりを楽しんでいただきながら、高齢者の孤独や引きこもり防止のための支え合いも継続していただきたいと思

います。
また、元気はつらつとした皆さんを目の



仲間同士の絆でパワー全開

当たり前にして老人クラブのロウという漢字について考えますと「老(年をとって徳の高い人・経験を積む等の意味)」もさることながら「朗(朗らか・明るい等の意味)」の字が浮かんで来て、明るく朗らかな方達のクラブだなと胸が熱くなりました。

今回、ご協力いただいた西与賀校区老人クラブ連合会の香月会長始め、役員の皆様、会員の皆様、西与賀公民館の職員の皆様ありがとうございました。(県老連)

令和
4年度

県女性リーダー研修会

令和4年11月29日、さがサポセンターいきいき館(佐賀市)において、各市町老連の女性リーダー31名が参加し、女性リーダーの育成・資質向上、活動の推進と組織の活性化を図るための研修会を開催しました。

初めに県老連古賀会長の挨拶、高津県女性委員長の挨拶、事務局説明がありました。

次に、時尾久美子・

佐賀市老連理事から



「佐賀市老人クラブ連合会の女性部の活動」について、中島登美子・吉野ヶ里町老連副会長から「吉野ヶ里町老連女性部活動2021」について、それぞれパワーポイントを使用した2件の事例発表がありました。

佐賀市老連の女性部は、年間3〜4回の校区老連女性部長会議を通して事業計画や内容を話し合うことで、とても活発な活動をされています。県内のさきがけとなった女性グラウンド・ゴルフ大会や女性パークゴルフ大会は、

各市町老連に広まってきたところです。

また、女性リーダー研修会の開催、女性部だよりの発行、交通安全街頭キャンペーンではチラシとともに手作りのマスコット帽の配布、料理講習会、市老連大会における演芸披露やいきいきクラブ体操の指導等、活動は多岐にわたっています。

吉野ヶ里町老連の女性部は、友愛活動を第1の活動とし、老人クラブに加入して良かった、楽しかったと思える活動を目指して取り組まれ、女性部長会議で実施したい活動のアンケートを行い計画をされています。

コロナ禍ではありましたが、4回の友愛研修会や手芸品作りで作成した小物を友愛対象者へプレゼント、にわか公演披露とお

食事会等を開催し、中でもお花見音楽会は会員から提供された桜を中心に様々な花で埋め尽くされた



会場で、オカリナ

とギターの素敵な演奏を聴くことができ、会員のみなならず会員外の方々もとても喜ばれたそうです。2023年11月には菊の花でお花見会を開催されました。

これらの活動により老人クラブの底力が何え、仲間同士の信頼と絆が深まったとのことでした。また、町内の方々にも老人クラブへの理解と関心を持っていただけたことも大きな収穫となっています。

午後からは、各市町老連の活動状況について意見交換をしましたが、コロナ禍においても可能な活動を見つけて取り組んでいただいています。

また、参加者には活動の参考になるようにアンケートをお願いし、その報告をしました。

1. インターネットやメールライン等の利用について…6割が利用

2. 老人クラブ活動情報の入手方法について



…会議、例会、機関紙、活動を通じて等

3. 老人クラブ活動の中で楽しいと感じる活動について…
グラウンド・ゴルフをはじめスポーツ系、趣味講座、サークル等

4. 負担に思う老人クラブの活動について…役職による負担、行事が多い等

5. 老人クラブの満足度について…9割が満足

6. 老人クラブに加入して良かった点について…人との繋がり、おしゃべり

7. 老人クラブを友人・知人に勧めたいかについて…9割が勧めたい

8. 老人クラブ活動で心配なことについて…会員の減少、後継者問題等

9. 老人クラブに加入してもらえない理由について…定年延長、選択肢の多様化、価値観の相違、役員になりたくない、クラブの名称問題等

最後に、黒木タカ子・白石町老連副会長の指導のもとハート型ポプリケースを作成しました。参加者の皆さんは上手に完成したポプリケースを手に、ぜひ自身のクラブでも取組みたいと笑顔にあふれていました。



令和5年度 収支予算書

(正味財産増減ベースを簡略)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額
I 正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	1,000
分担金	5,850,000
事業収益	260,000
受取補助金等	8,732,000
受取寄付金	3,000
雑収益	1,000
経常収益計	14,847,000
(2) 経常費用	
実施事業 (事業費)	17,546,000
健康保持増進事業	780,000
高齢者相互支援推進啓発事業	10,166,000
リーダー養成事業	4,806,000
育成指導普及事業	1,173,000
九州ブロック事業	621,000
法人会計 (管理費)	
法人運営等	2,304,000
経常費用計	19,850,000
当期経常増減額	△ 5,003,000

科 目	予 算 額
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
他会計振替額 (他会計繰入、他会計繰出)	0
当期一般正味財産増減額	△ 5,003,000
一般正味財産期首残高	18,256,000
一般正味財産期末残高	13,253,000
II 指定正味財産増減の部	
受取負担金 (九州ブロック積立金)	190,000
当期指定正味財産増減額	190,000
指定正味財産期首残高	1,041,000
指定正味財産期末残高	1,231,000
III 正味財産期末残高	14,484,000



この広報紙は、
赤い羽根共同募金の
配分金で発行しています。



県民だより「さががすき。」に掲載されました!

5

生きがいづくり、仲間づくり、健康づくり

もっとイキイキ、もっと楽しいシニアライフを

住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らしたい。そう願う人はきっと多いはず。歳を重ねてもイキイキと輝く時間を過ごせるように、生きがいづくり、仲間づくり、健康づくりなど、くらしを豊かにする活動に参加してみませんか?

健康

グラウンド・ゴルフやウォーキングなどのスポーツをはじめ、趣味やサークル活動など仲間と一緒に楽しんでいます。



健康マージャン



ファッションショーを開催したクラブも!



ちーちゃん

老人クラブと一緒に活動してみませんか?

県内には約1,000のクラブがあり、地域ごとにさまざまな活動を行っています。

老人クラブの活動

友愛

一人暮らしの高齢者への声かけや子どもの見守りなど、支え合いを大事にしています。



奉仕

花づくりや道路の清掃など、美しい地域を次世代に残します。



こがかりこ 県老連会長 古賀一彦さん

老人クラブの最大の魅力は仲間ができること!楽しい出会いが待っています。

私の母は、グラウンド・ゴルフの練習の成果を楽しそうに話してくれます。生活に張り合いが出たようで私もうれしいです。



ご家族の方から

(一財)佐賀県老人クラブ連合会
☎0952(33)3520

佐賀県老連

検索



老人クラブ
については
コチラ

出典:県民だより「さががすき。」令和5年2月号

市町老人クラブ連合会、単位老人クラブでは随時 **会員募集中!**

「老人クラブ」は、同じ志を持った仲間たちと生きがい、健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動や地域を豊かにする社会活動に取り組んでいます。そして、歳を重ねてもいきいきと輝いている人たちがたくさんいます。魅力ある様々な活動を通して私たちと一緒に楽しみませんか。

会員章を胸に活動の輪を広げて

老人クラブ会員章は、会員一人ひとりの意欲と誇りを示すシンボル。そして、仲間の連帯のしるしです。あなたも会員章を胸に、地域の担い手としていきいきと輝きながら、クラブ活動を広げていきましょう。

会員章

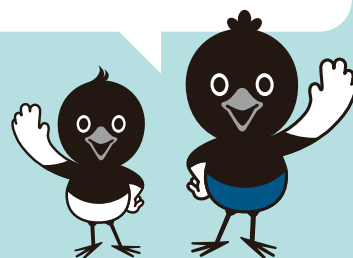


- 縦/13mm
- 横/18mm
- 1個/¥1,000

※県老連事務局で取り扱っております。申し込みは、各市町老連へ。

情報満載!
ホームページも
チェック!

佐賀県老連



いきいき活動を
支える

老人クラブ会員向けに **傷害保険・賠償責任保険で安心補償**

- ◆この保険の対象は、全国老人クラブ連合会に連なる都道府県・指定都市老連および市区町村老連に加入している単位老人クラブです。
 - ◆全国老人クラブ連合会が契約者となり、各単位老人クラブで取りまとめて申し込む団体保険です。個人での加入手続きはできません。
 - ◆新規加入をご希望、ご検討の際は、クラブで担当者を決めて全老連「保険係」まで資料をご請求ください。
- 【資料請求受付期間】【傷害保険】4月始期⇒1/4から2月末頃まで、10月始期⇒7/1から8月末頃まで
【賠償責任保険】随時受付中

2022年10月始期
2023年4月始期版

傷害保険 〈掛金・補償内容〉

自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)。

一部のタイプでは特定感染症に感染した場合や、他人の物を壊したり、他人にケガをさせた場合*1も対象となります。1人1口加入で年齢制限はありません(複数口加入はできません)。*1 法律上の賠償責任が伴う対人・対物事故が対象です。

①保険始期月 および保険期間	保険始期月	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
	2022年10月	2022年7月15日～9月15日まで	2022年10月1日午後4時から1年間
	2023年4月	2023年1月15日～3月15日まで	2023年4月1日午後4時から1年間

②掛金内容・補償内容【下記◆重要◆と併せてご確認ください】

タイプ 補償内容 (保険金額)	掛金	補償充実 24時間型 クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)・クラブ活動中以外を問わず 日常生活全般(24時間)のケガを補償します。 【補償額】上段:活動中のケガの補償額 下段:(活動中以外のケガの補償額)				活動型 クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)の ケガを補償します。	
		12,000円/年 (182万円)	8,000円/年 (123万円)	5,000円/年 (104万円)	3,500円/年 (74万円)	1,000円/年	500円/年
A 死亡保険金(注2) (事故から180日以内)		352万円 (182万円)	208万円 (123万円)	189万円 (104万円)	119万円 (74万円)	85万円	45万円
B 後遺障害保険金(注2) (事故から180日以内)		352万円 (182万円)	208万円 (123万円)	189万円 (104万円)	119万円 (74万円)	85万円	45万円
C 入院保険金日額(注3) (事故から180日以内、30日限度)		6,300円 (2,300円)	3,200円 (1,200円)	3,050円 (1,050円)	1,800円 (800円)	2,000円	1,000円
D 通院保険金日額 (事故から180日以内、30日限度)		3,700円 (1,100円)	2,050円 (750円)	1,950円 (650円)	1,150円 (500円)	1,300円	650円
特定感染症危険補償 (新型コロナウイルス感染含む)(注4) (始期日から10日間は無償)		対象となる保険金 B C D (注5) (A死亡保険金は対象外です)					
個人賠償責任補償 (自転車事故も含む)(注6)		1億円限度		③【クラブ活動中とは】 (1)「所属する単位クラブが予め計画・実施する活動」および (2)「市区町村(地区・校区)から全国までの各連合会が主催する活動イベント」ならびに (3)「老人クラブ関係者として他団体の活動」への参加・往復途上を含みます。 (4)事故証明者:単位クラブ関係者、参加した主催者連関係者			
地震・噴火・津波 危険補償		対象となる保険金 A B C D (注5)					
熱中症危険補償		対象となる保険金 A B C D (注5)					

◆重要◆

- ④(注1)往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、クラブ活動場所までの通常経路を指します。
- ⑤(注2)死亡保険金と後遺障害保険金をどちらも請求する場合、いずれかの補償額が上限となります。(例:すでに支払った後遺障害保険金がある場合の死亡保険金は、すでに支払った金額を控除した残額となります)後遺障害の程度に応じて、後遺障害保険金の4%~100%が支払われます。
- ⑥(注3)手術保険金として、入院中は入院保険金日額の10倍、外来(入院中以外)は5倍がお支払対象となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。
- ⑦(注4)特定感染症危険補償特約。2022年2月現在、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第6条第7項第3号に規定されていますので、補償対象となります。特定感染症を発病した場合に、後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金について(除く死亡保険金、手術保険金)補償の対象となります。
- ⑧(注5)特定感染症、地震・噴火・津波危険補償、熱中症危険補償はクラブ活動中・活動以外を問わず24時間対象ですが、補償額はA死亡保険金(除く特定感染症補償)、B後遺障害保険金、C入院保険金日額、D通院保険金日額の下段()内の補償額(活動中以外の補償額)となります。
- ⑨(注6)1事故について1億円を限度に保険金をお支払いします。自動車等を運転中に生じた事故については対象外となります。

賠償責任保険 〈掛金・補償内容〉

他人の物を壊したり、ケガをさせた時*1の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対象: 単位老人クラブ(全員加入が条件となります) ② 保険期間: 毎年10月から1年間(中途加入可)
- ③ 掛金: 1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④ 補償: 支払限度額1億円

*1 法律上の賠償責任が伴う対人・対物事故が対象です。



公益財団法人 **全国老人クラブ連合会** 保険係

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

受付時間 9:30~12:00まで (土、日、祝祭日、年末年始)
13:00~17:00まで

加入申込書等、
資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ
ご連絡

先 03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> (老人クラブ保険) 検索 3 メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

*この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。
【老人クラブ傷害保険】

老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険・
総合生活保険(傷害補償)

【老人クラブ団体賠償責任保険】

施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」【概要】「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款にありますが、ご不明な点は、代理店までお問い合わせください。

2022年3月作成 21-TC11211

やめよう！ 佐賀の よかるうもん 運転

佐賀県
交通安全
キャラクター
マニャー



× スマホ使っても よかるうもん

スマホを使用しながらの運転は、
追突はもとより、重大事故につな
がりかねない危険な
行為です。
絶対にやめましょう。



× 合図出さんでも よかるうもん

曲がる時などは30メートル手前
から、進路変更するときは3秒前
から合図を出しましょう。



× 信号守らんでも よかるうもん

黄色信号は加速の合図ではありま
せん。安全に止まれないとき以外は
きちんと止まりましょう。



× 車間詰めても よかるうもん

前の車が急停止しても追突しない
よう3秒間の車間距離を取りましょ
う。



オリジナル動画公開中！マニャーの秘密も…
Webサイトもチェックしてね！！

佐賀 マニャー 検索



よかるうもん運転
についての動画は
こちら



一般財団法人
佐賀県老人クラブ連合会
Saga Federation of Senior Citizens Clubs.

会長／古賀 一彦
〒840-0804 佐賀県佐賀市神野東二丁目6番1号(佐賀県在宅生活サポートセンター)
TEL (0952) 33-3520